

手話通訳つき 親子ダンスワークショップ in こども園

仙台市と違い、黒川郡大和町では障害者向けのイベントも少ないため、親子で気軽に参加できる聴覚障害がある人向けのダンスワークショップを企画しました。「お子さんと参加できて、疎外感がない(やっていることの情報保証がある)もの。」「子育て中の息抜きになり、リフレッシュできるもの。」「ママたち同士で交流がはかれるもの。」「安心できる環境で、不安がないもの。」どんな内容だとよい時間になるか、メンバーと綿密な打ち合わせをして当日を迎えるました。



環境の工夫

- 寒くないか
→床暖房あり
- 移動は大変じゃないか
→駐車場、誘導あり
- 寝転がる動きに抵抗がないか
→マットを持込み準備
- お子さんの気が散るものがないか
→隠しの幕など必要かどうか
- スタッフの情報があるか
→名札をつける
- 終了後にゆっくり話せる場があるか
→会場利用の時間を多めに設定
- 感染対策
→流行状況によりマスクや換気
- 照明
→明るさの調整ができるか
- etc

大事にする要素

- あれもこれも…になりますが、目的の優先順位を決めました
- 誰のため?**
お子さんがやるダンス
親子のダンス
○ママたちが交流するダンス
- 服装など**
すいせいフォーマー
美しいダンサー
○親近感のある友人
- 動きについて**
しっかり動くダンス
リズム重視のダンス
○感覚や発想を用いるダンス

ダンスワークショップの様子

リラックスした雰囲気の中ではじまります

円座になって自己紹介
名前の指文字の他
サインネーム(手や指で表現するニックネーム)も教えていただきました



途中でお水を飲んだり、トイレにいったり、お子さんも自由に動いて大丈夫です。たくさん動くというより、体の中の変化を感じてください。



ごろんとなって、電気がついたら寝返り
口語、手話以外の情報も使えます

ゆっくり立ったり寝ころんだり



遊んでいたお子さんの動きをまねっこ
目があつたらハイタッチ!

思い出からダンスをつくる
出産時やお子さんの話で、もりあがります!

メンバーや役割分担

ファシリテーター
全体の進行役。参加者の様子をみて臨機応変に対応。

手話通訳者
参加者の言葉をわれぞれ伝える
どの位置だと見やすいか、
だれの発言かがわかりやすいか
講演会形式ではないため、通訳者が動く、話者が動くなどの工夫も必要

サポートダンサー
デモンストレーションや動きのヒント
参加者が聽せず動けるように身体表現の幅をひろげる役

コーディネーター
施設、参加者、アーティストのつなぎ役
お互いの要望をコミュニケーションしつつ
実施の成功を目指す。

大和さきのこども園の皆様にも
地域の子育て事情や支援する側の思いを伺ったり、
会場準備などたくさんお世話になりました。
ありがとうございます!

告知チラシ
告知のチラシはメールが苦手な方向けに
FAXでの申し込みも可能にしました

会場チラシ
2024年3月7日(木) 10:30~11:30
会場 大和さきのこども園ホール
参加無料
定員 10組(2組4名)
対象 幼児(0歳以上)、ママ(1歳以上)、パパ(1歳以上)
講師 手話通訳つきダンスサポート 新出祐美
新納真梨子
佐藤有華
音楽 ハーモニカ、ピアノ
会場 大和さきのこども園
住所 〒960-0001 宮城県仙台市太白区大和町1-1
TEL 022-744-2032
FAX 022-744-2033
E-mail 20240307@yokohama-u.ac.jp
主催 みやぎ県民文化創造の祭典(芸術銀河)実行委員会
協賛 みやぎ県
企画・運営 NPO法人アートワークショップすんぶちょう
作成 なほの工房

みんなで動きを出し合って、出産ダンスができあがりました！

お子さんも参加してよい動き！

腰がいたい～ うまれたー！ だっこしてくるくる

子を寝せる優しい動き…寝てるスキにダンス…泣いてないかチラ見… 最後は抱っこして…自分自身も抱きしめるぎゅう～

最後はお互いに背中をぽんぽん 温泉に入ったようなほんわか感

ママたちの感想 子どもたちも慣れて いつしょに楽しく 過ごせてよかったです。 また参加したいと思います。

ご参加ありがとうございました！

ダンスって何をやるのか
イメージがわからなかったけど、
やってみて「なるほど」とわかりました。
初めての経験！
楽しかったので、また機会があれば
ぜひ参加したいです。

みやぎ県民文化創造の祭典(芸術銀河)2023
舞台ワークショップ普及事業 実践の記録
発行 NPO法人アートワークショップすんぶちょう
作成 なほの工房 2024年3月

みんなでダンス みんなのダンス

みやぎ県民文化創造の祭典(芸術銀河)2023
舞台ワークショップ普及事業 実践の記録

- ・聴覚障害のあるなし問わず幼児が主体となり創造するダンスワークショップ
- ・手話通訳つき親子ダンスワークショップinこども園

ダンスというどんなものを思い浮かべますか？
流行りの曲に合わせた振り付けや、チームでの揃った動きもすばらしいけれど、この記録で紹介するダンスは、音にたよらなくても大丈夫な、心が動くダンス。
言葉を交わさなくても、いつしょに踊っているうちにいつのまにか仲良くなっている。
お互いのコミュニケーションを一步深める、ちょっと特別なダンス。
どんなダンスか、アウトリーチ活動の様子をまとめました。

耳のきこえにくい人と ダンス

ファシリテーター 渋谷裕子 ダンサー、パフォーマー
(進行役)

「さぐる・おどる企画」として手話通訳つきのダンスワークショップを仙台市で開催中。
障害がある人向けのダンスワークショップ講師や、ダンス公演の演出、自身の舞台出演など多数。



手話のアイディアたくさん!
ダンスサポート
新出祐美

手話通訳
ダンスサポート
新納真梨子

サポートダンサー
佐藤有華



4歳児さん向けワークショップの様子はこちら→